

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		覚せい剤等乱用防止啓発活動				所管	健康部 生活衛生課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	根拠法令なし				
	事業対象	一般区民							
	事業目的	覚せい剤等薬物に対する正しい知識と薬物乱用がもたらす恐ろしさを区民に周知し、薬物乱用防止を図る。							
	事業内容	(1)国際麻薬乱用撲滅デーに合わせて、懸垂幕、パネル展示及び広報掲載等によるキャンペーンを実施する。 (2)社会を明るくする運動及び消費生活展へ参加し、パネル展示や啓発品の配布を行う。 (3)中学生を対象とした薬物乱用防止ポスター・標語コンクールを実施する。 (4)一般区民、保護司等を対象とした薬物乱用防止の講演会を実施する。 (5)東京都、警察等との連携を図るため年1回薬物乱用防止啓発活動関係者連絡会を開催する。 (6)保健サービス課健康推進担当と連携し、区民に対する啓発活動、講習会を実施する。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	啓発物品・リーフレット配布数 (個)		6,000	8,696	6,056	6,124		
		啓発ポスター配布数 (枚)		700	718	727	732		
	成果指標	講演会参加数 (人)		50	102	32	30		
		区内中学生ポスター・標語応募数 (人)		900	1,054	898	1,119		
	決算額 (単位：千円)			533	451	321			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		3,150	3,204	4,261			
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		522	410	321			
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		12	41	0			
		総経費		3,684	3,655	4,582			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		0	0	0			
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		48	85	0			
一般財源 (区負担額)		3,636	3,570	4,582					
前年度から改善した事項		ポスター・標語の募集に関して、薬物乱用防止推進協議会台東地区協議会委員の協力のもと、区内各中学校で詳細な説明を実施し、応募数の増加を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	薬物乱用は、青少年のみならず、中高年層にも広がり社会問題となっている。薬物に対する危険性や有害性について、正しい知識を啓発することは、薬物乱用から区民を守るために必要なことである。						
	効率性	3	イベントや連絡会議等を通じて、警察、町会、PTAや区内関係機関等の協力を得て地域と連携を図り、薬物乱用防止啓発活動に効率的に取り組んでいる。						
	手段の適切性	3	講演会への参加者数や中学生のポスター・標語応募者数は一定の水準を確保しており、若年層からの薬物乱用防止に対する意識啓発を着実にやっている。						
	目的達成度	4	薬物乱用防止推進協議会台東地区協議会委員の協力により、ポスター・標語の応募数が増加した。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
薬物乱用は、脱法ドラッグ等の乱用の拡大とともに、インターネット等の利用により薬物が容易に購入できるなど依然として深刻な問題となっている。また、薬物乱用問題は、乱用者自身にとどまらず、家庭崩壊や悲惨な事件の原因ともなり、社会全体の問題へと発展する。このため、国、都、関係機関と連携しながら、継続して啓発活動を実施し、薬物乱用防止を図る必要がある。						維持			